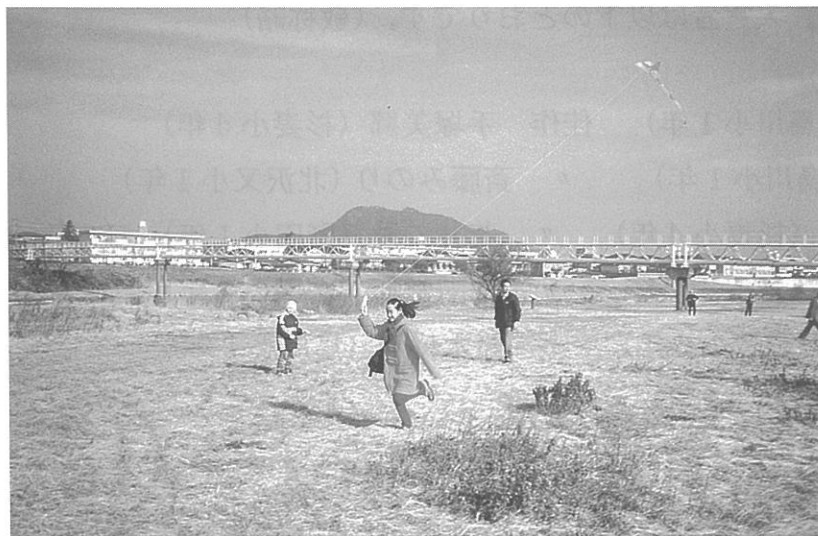
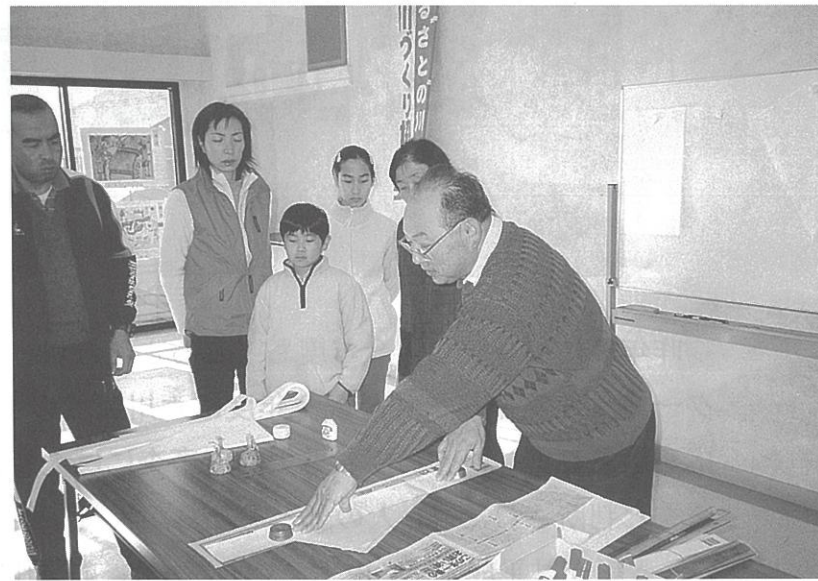


凧あげ講習会を実施しました

今年度3年目を迎えた凧あげ講習会は、平成12年12月23日、fan副会長の林勉先生を講師に迎えて開催しました。

今年も昨年に引き続き本格的な和風の作成がテーマで、先生の説明の後、子どもたちは一生懸命に作成に取り組みました。できあがった凧は荒川の河川敷で空高く上げられました。

凧あげ講習会に先立つ12月20日、恒例となった年末の河川敷清掃が、地元町内会の皆様のご協力の下に行われました。河川敷では多くの人々が芋煮会などを楽しみますが、残念なことに後片付けが十分になされず、石やゴミが放置されたままになっています。今年は吉井田小学校の6年生も応援に駆けつけ、約140人の参加を得ることができました。荒川の河川敷は今年も見違えるようにきれいになって年を越すことができました。ご協力、ありがとうございました。



訃報 半沢光夫会長が急逝されました

去る1月19日、半沢光夫ふるさとの川・荒川づくり協議会会長が急逝されました。半沢会長は福島県の郷土史研究家として大きな業績をあげ、福島市の様々なまちづくり政策などにも協力してきました。fanでも設立時より副会長・会長としてよりよい荒川づくりに精力的に取り組んでおり、早すぎるご他界が悔やまれます。謹んでご冥福をお祈りいたします。

平成13年度 荒川づくり協議会定例総会が開催されました

去る4月22日、平成13年度荒川づくり協議会定例総会が開催されました。総会では、平成12年度事業報告、歳入歳出決算と平成13年度事業計画(案)、歳入歳出予算(案)が審議され、承認されました。なお、これにあたって市内の環境団体との連携の強化、メダカを呼び戻す環境づくりの推進が必要であるとの指摘を受け、それらを視野に入れて活動を進めていくことになりました。

半沢会長の急逝後、林勉副会長が会長代行を勤めてまいりましたが、今総会において大浪文太郎氏が新たに会長に選出されました。また、阿部武夫氏が幹事を辞任、新たに御代田和弘氏が幹事に就任しました。

総会終了後、大浪会長による特別講演「荒川流域の鳥」が行われ、盛会のうちに終了しました。

